LIXIL

収納網戸 自然浴家族 ジーマ

取付説明書

- ●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。

表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害の おそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



- ●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- ●取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

② 補足

- ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。
- ※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。 <施工の前に>

アポイント

- ●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

⚠注意

- ●ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- ●製品の改造は絶対にしないでください。
- ●施工終了後、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

<施工上のご注意(つづき)>

ポイント

- ●施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。 特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者 が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
- ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ●取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ●施工中についた汚れ取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表 ※施工前に部材・部品が揃っているか必ず確認してください。

【1】網戸本体セット

【3】戸当り・吊元枠セット

		略図	員	数
	- 4		Α	В
収	纳網戸		1	1
部。	品箱		1	1
	下がり止めブラシ	SAN	10	10
	ブラシストッパー		4	4
	アンカープレート		4	_
	パネル開き止め		1	1
	パネル開き止め裏板		1	1
	【1-1】 φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2	(+)))))>>	8	_
	【1-2】 φ4×8 トラスタッピンネジ3種 D=8	())))))	3	3
21	上枠・下レールセット			

[2] 上枠・トレールセット	•
----------------	---

名 称	略図	員 数
上枠		1
下レール		1
上枠取付材		1

名称	略図	員	数
		右用	左用
収納網戸コーナー框		1	1
吊元枠		1	1

【4】吊元枠セット

名 称	略図	員 数
吊元枠		1

【5】下レールスペーサーセット

名 称	略図	員	数
70 10		L12·L18·L25	L34
下レールスペーサー		1	1
下レールスペーサー 小口カバー		1	1
[5-1] φ4×16 ナベドリルネジ D=8.2	(†)))))>	6	8
【5-2】 φ4×60 ナベタッピンネジ1種 D=7	(+))	■ 6	8
【5-3】 φ4×30 ナベタッピンネジ1種	(†))))))))>	6	8
【5-4】S6フィッシャープラグ	0 >	6	8
101 TI 11 7 8 44 88	744 L		

【6】下レールスペーサーベース材セット

A In	員		数		
名称	略図	L12	L18	L25	L34
下レールスペーサー ベース材		1	1	1	1
【6-1】 ø4×16 ナベドリルネジ D=8.2	()))))>	5	7	8	10

E322_201304D

【7】部品セット

【7】部品セット つづき

【/】 部品セット		【/】部品セット フラざ					
名 称	略図	員 数	名 称	略図	員 数		
収納網戸コーナー框下ストッパー		2	網戸ストッパー		1		
			【7-1】 φ4×19サラドリルネジ D=7	(X))))))>>	31		
収納網戸コーナー框上ストッパー		2	【7-2】 φ4×60サラタッピンネジ1種	(X)::::::::::::::::::::::::::::::::::::	31		
			【7-3】 φ4×40サラタッピンネジ1種	(X)))))))))>	31		
			【7-4】S6フィッシャープラグ	0 =	31		
上枠キャップ(小)		2	[7-5] $\phi 4 \times 13$	(t))))))>>	43		
			ナベドリルネジ D=8.2	حسسر)			
			[7-6] $\phi 4 \times 13$	(t))))))>>	2		
上枠キャップ(大)		4	ナベドリルネジ D=8.2				
			[7-7] $\phi 4 \times 12$	(X)))))>	2		
			サラタッピンネジ1種 D=6				
上枠ジョイント			2			(X)))))))>>	4
			サラドリルネジ3種 D=7	حسسر»	4		
		【7-9】M4×5サラ小ネジ D=6	【7-9】M4×5サラ小ネジ D=6	(X)))))))	5		
上枠取付材端部キャップ		4	$[7-10]$ $\phi 4 \times 10$		27		
			トラスタッピンネジ3種 D=8				
			【7-11】 φ4×12ナベタッピンネジ3種	(+))))))	14		
防虫パッキン	6	6	取扱説明書 <ud083></ud083>	_	1		
			取付説明書 <e322></e322>	_	1		
[0] 明口田泊加郊口七… [·		【の】 眼口田冷却効ロセット つづき	•			

【8】間口用追加部品セット

[8]	間口用追加部品セット つづき	

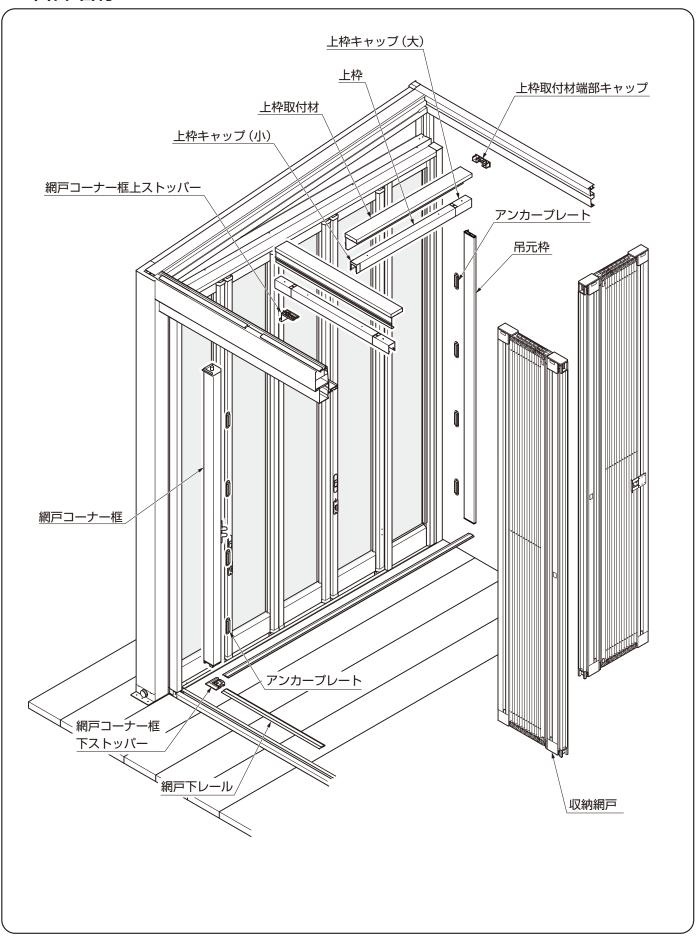
名 称	略図	員 数	
			[8-1] ¢
上枠キャップ(大)		2	[8-2] ø
			[8-3] ø
			[8-4] S
上枠ジョイント		2	[8-5] ¢
	0		ナベドリ
			[8-6] ¢
上枠取付材端部キャップ		2	ナベドリ
			[8-7] φ
			[8-8] N
網戸ストッパー		1	[8-9] ¢
			トラスタ

名 称	略図	員 数
【8-1】 <i>φ</i> 4×16サラドリルネジ	(X)11111125	14
【8-2】 φ4×60サラタッピンネジ1種	⊗ 111111111111111111111111111111111111	14
【8-3】 φ4×40サラタッピンネジ1種	⊗ <u></u>	14
【8-4】S6フィッシャープラグ		14
[8-5] ϕ 4×13	(f) DDDD	40
ナベドリルネジ D=8.2	حسس ا	40
[8-6] ϕ 4×13	(f))))))>>	3
ナベドリルネジ D=8.2		3
【8-7】 φ4×13サラドリルネジ D=6	(X)1111125>	12
【8-8】M4×5サラ小ネジ D=6	\otimes	5
[8-9] ϕ 4×10	6mm	13
トラスタッピンネジ3種 D=8		13

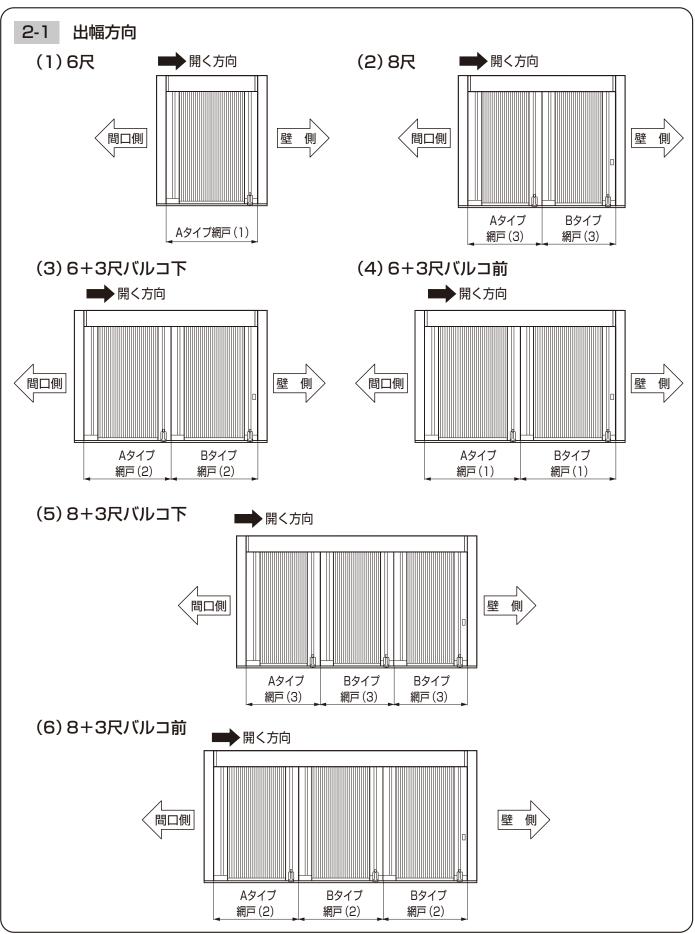
② 補足

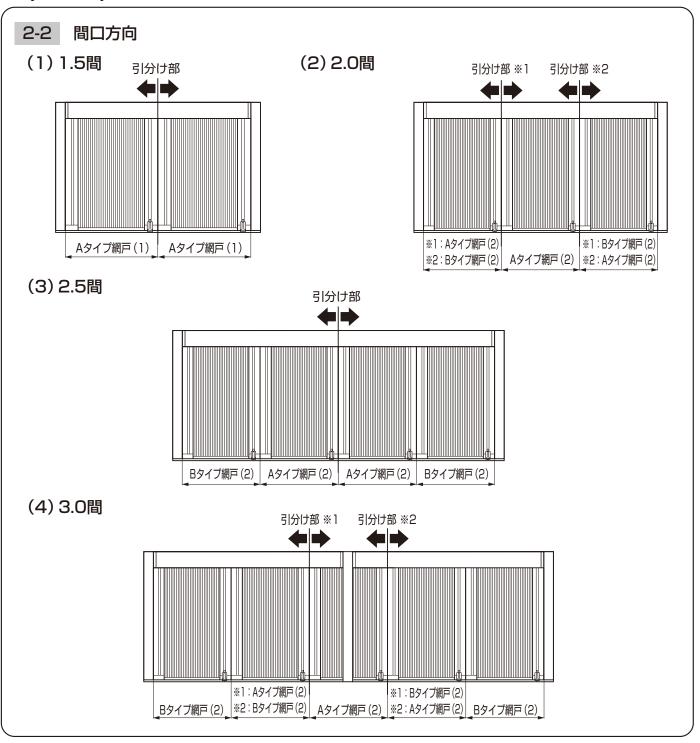
- ●間口用追加部品セットは、中間柱を使用する腰壁タイプの一方の間口および連棟時の連棟側の間口で使用します。
- ●使用するネジとその対象部材は【7】に記載のネジと同様ですので、【7】で不足の場合は、【8】より同様のネジを使用してください。

1. 各部名称



2. 網戸パネル展開図





3. 取付け前の確認

8+3尺 (バルコ前)

表3-1	間口サイズ別	川部材一覧
BE	ロサノブ	立 7+→

	3F-13 20		
間口サイズ	部材	間口サイズ	部材
6尺	L18	1.5間	L25
8尺	L25	2.0間	L34
6+3尺 (バルコ下)	L25	2.5間	L18+L25
6+3尺 (バルコ前)	L25	3.0間	L18+L34
8+3尺 (バルコ下)	L34		

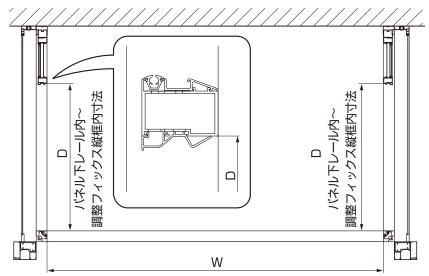
L34



●各開口部ごとに左記の呼称の部材を 使用してください。

4. 床フラット仕様の場合の事前施工 ※デッキ施工、土間施工共通の手順です。

4-1 部材の加工



標準納まり、側面FIX:パネル下レール内々寸法

片入隅納まり、連棟:パネル下レール~入隅用コーナー柱内々寸法

両入隅納まり : 入隅用コーナー柱内々寸法

図4-1

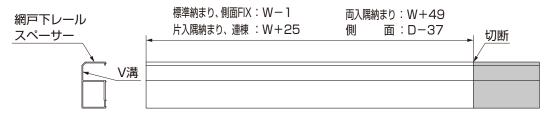


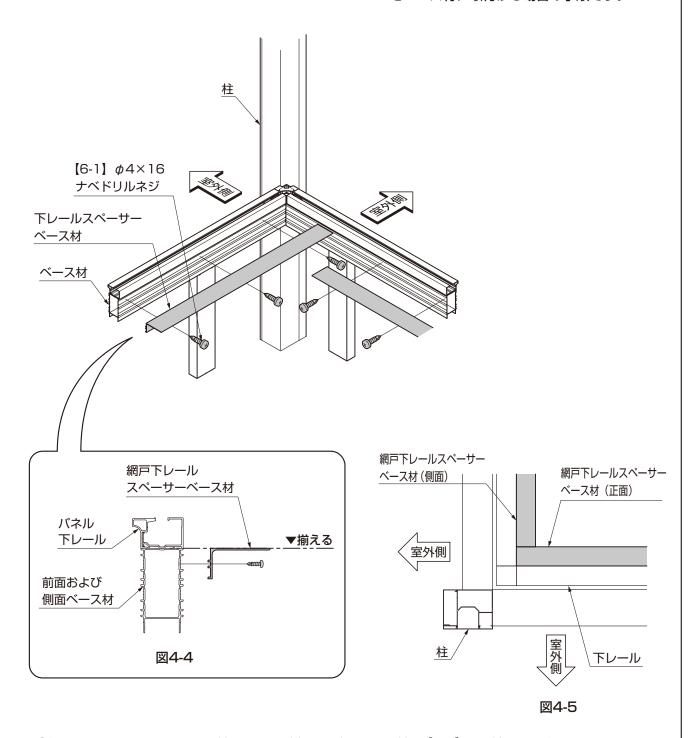
図4-2 網戸下レールスペーサー



図4-3 網戸下レールスペーサーベース材 (ベース材仕様の土間施工の場合のみ)

- ①納まりに合わせて間口寸法Wを計測してください。(図4-1参照)
- ②同様に出幅寸法Dを計測してください。(図4-1参照)
- ③網戸下レールスペーサーを間口側、出幅側用にそれぞれ加工してください。(図4-2参照)
- ④ベース材を使用した土間施工の場合は、網戸下レールスペーサーベース材を、間口側、出幅側用にそれぞれ加工してください。(図4-3参照)

4-2 網戸下レールスペーサーベース材の取付け ※土間打設前に網戸下レールスペーサーベース材 をベース材に取付ける場合の手順です。

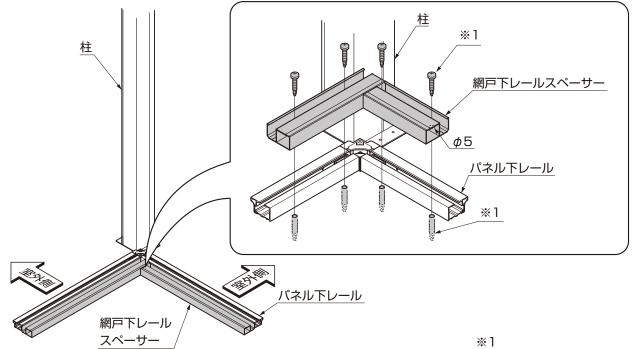


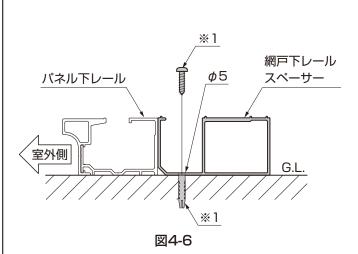
①網戸下レールスペーサーベース材を正面用、側面用の順でベース材に【6-1】で取付けてください。

ポイント

●網戸下レールスペーサーベース材は、正面がちで取付けてください。(図4-5参照)

4-3 網戸下レールスペーサーの取付け





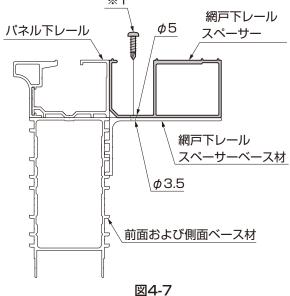


表4-1(※1)網戸下レールスペーサー固定ネジ一覧

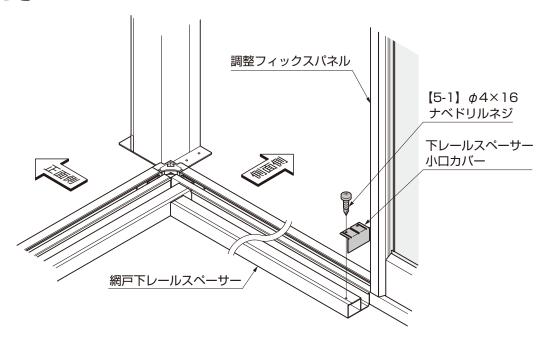
固定先	固定用ネジ	フィッシャープラグ
土間、タイル用	【5-3】 φ4×30ナベタッピンネジ1種	【5-4】S6フィッシャープラグ
樹ら楽ステージ用	【5-2】 φ4×60ナベタッピンネジ1種	不要
網戸下レールスペーサーベース材用	【5-1】 <i>φ</i> 4×16ナベドリルネジ	不要

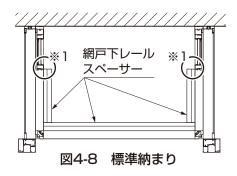
- ①網戸下レールスペーサーに φ5の穴加工をしてください。
- ②表4-1を参照し、固定先に応じたネジで網戸下レールスペーサーを固定してください。

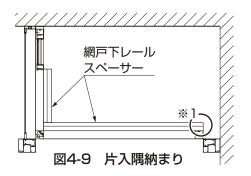
₽ポイント

●タイル施工の場合はタイルを破損しないように慎重に下穴をあけてください。

4-3 つづき







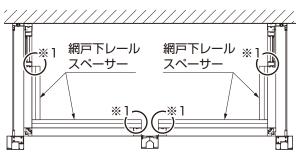


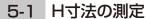
図4-10 標準納まり 連棟タイプ

③側面の網戸下レールスペーサーの調整フィックスパネル側の端部に下レールスペーサー小口カバーを当てて、 【5-1】で取付けてください。

ルポイント

●下レールスペーサー小口カバーは図4-8、図4-9、図4-10の※1の箇所に取付けてください。

5. 吊元枠の取付け



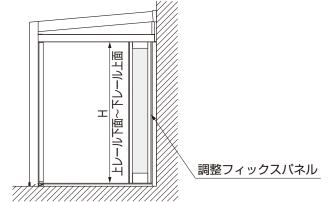


表5-1 参考 ジーマ取付説明書より 抜粋したH寸法

呼称	測定値(H)
H21	(下限) 2061~2064 (上限)
H23	(下限) 2261~2264 (上限)
H25	(下限) 2461~2464 (上限)

①調整フィックスパネル付近で上レール下面~下レール上面寸法Hを測定してください。

5-2 吊元枠の加工 ※吊元枠を側面、入隅時および連棟時の間口面に取付ける場合の作業です。 側面ガラスFIX時の間口面に取付ける場合は、P.14を参照してください。

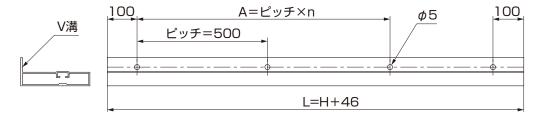


 表5-2
 穴加工寸法

 呼称
 n
 A

 H21
 3
 1500

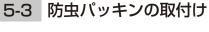
 H23
 4
 2000

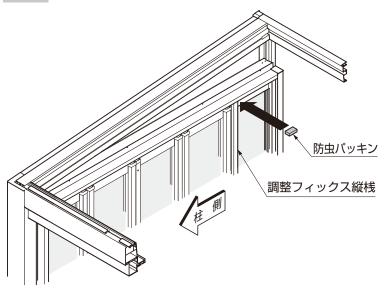
 H25
 4
 2000

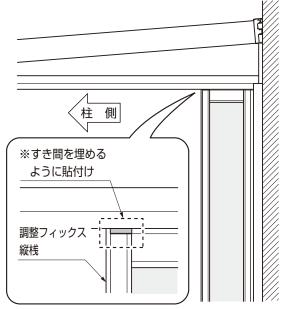
①Hが下限より短い場合、H+46になるように切断してください。

/ 補足

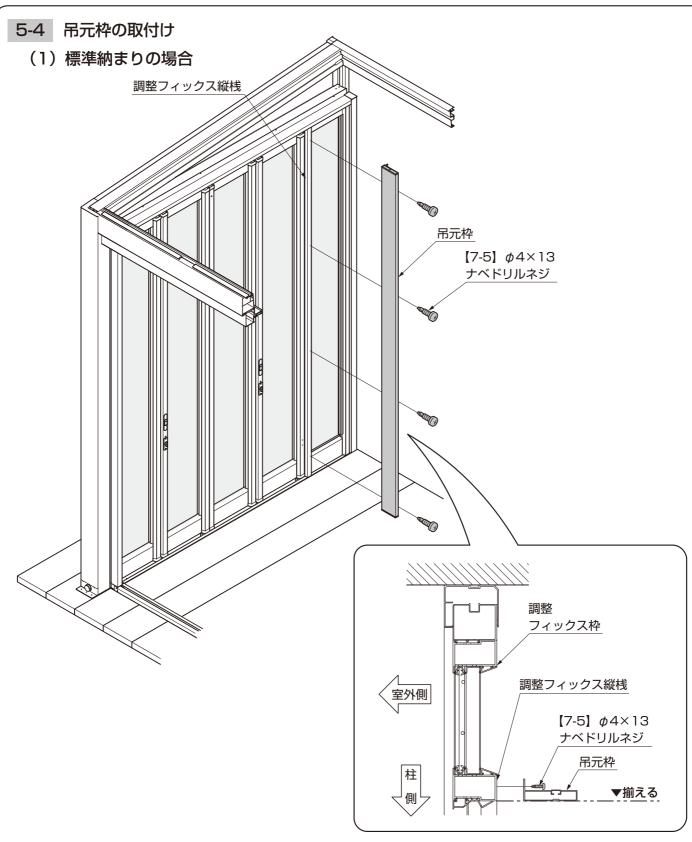
- ●Hが上限を超えている場合は切断しないでください。
- ②吊元枠のV溝の位置に ϕ 5の穴加工をしてください。







①防虫パッキンを柱側の調整フィックスキャップの室内側の上面に貼付けてください。

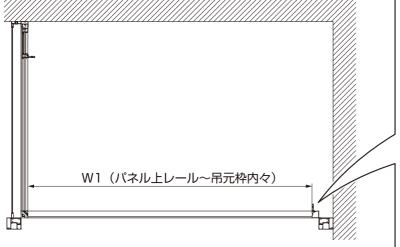


①吊元枠を調整フィックスパネルの縦桟に【7-5】で取付けてください。

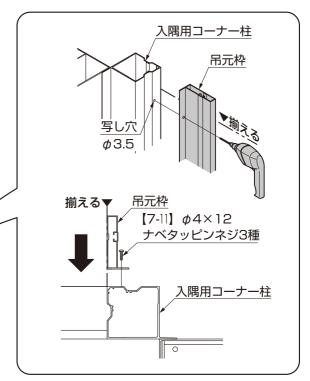
ポイント

●フラット施工の場合、吊元枠の下側のキャップは取外してください。

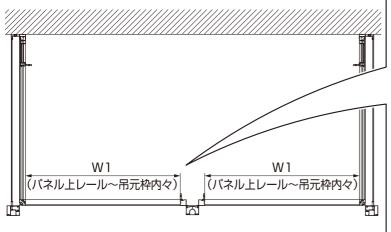
(2) 片入隅納まりの場合 ※図は外観右の場合です。



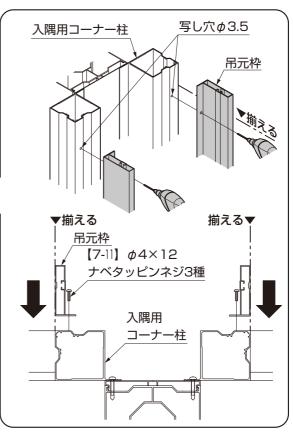
- ①入隅用コーナー柱に吊元枠を当てがい、 ϕ 3.5の写し穴をあけてください。
- ②吊元枠を入隅用コーナー柱に【7-11】で取付けてください。



(3) 標準納まり 連棟タイプの場合

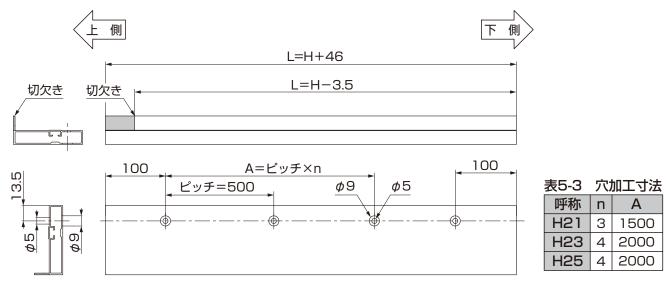


- ①入隅用コーナー柱に吊元枠を当てがい、 ϕ 3.5の写し穴をあけてください。
- ②吊元枠を入隅用コーナー柱に【7-11】で取付けてください。



5-5 側面ガラスFIXパネル仕様の場合 ※吊元枠の加工図は外観右用です。左用については左右対称です。

(1) 吊元枠の加工

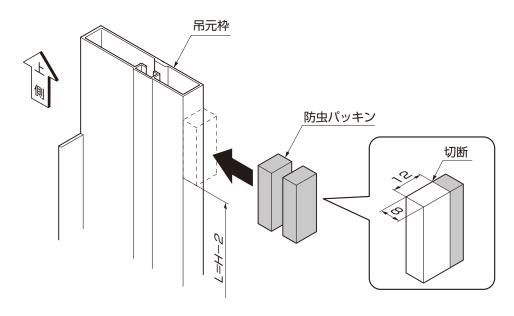


①Hが下限より短い場合、H+46になるように切断してください。

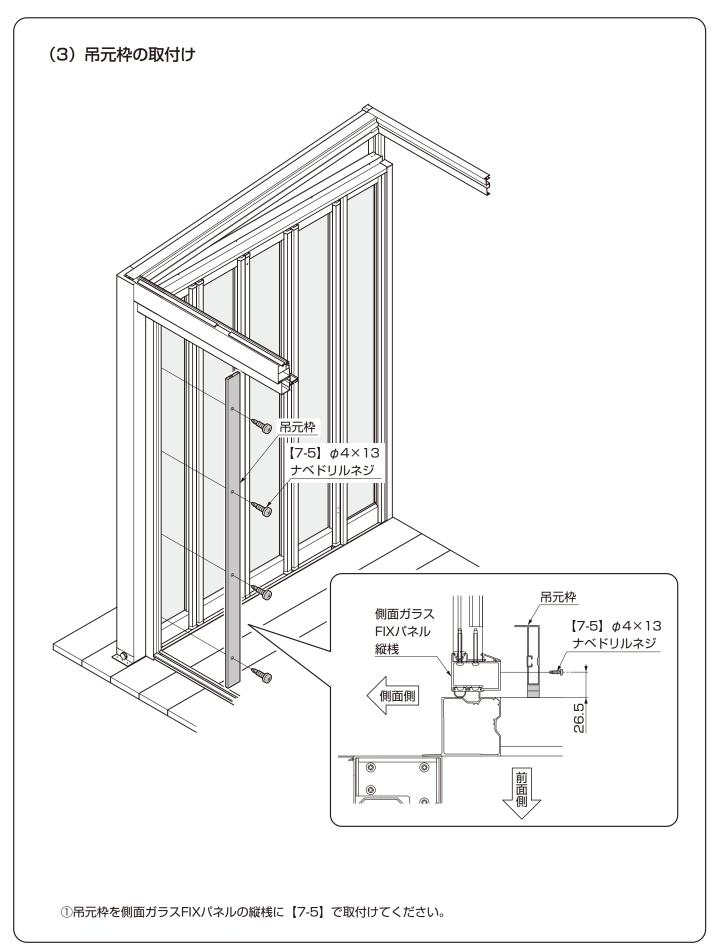
/ 補足

- ●Hが上限を超えている場合は切断しないでください。
- ②吊元枠に ϕ 5と ϕ 9の穴加工をしてください。
- ③吊元枠の上部に切欠き加工をしてください。

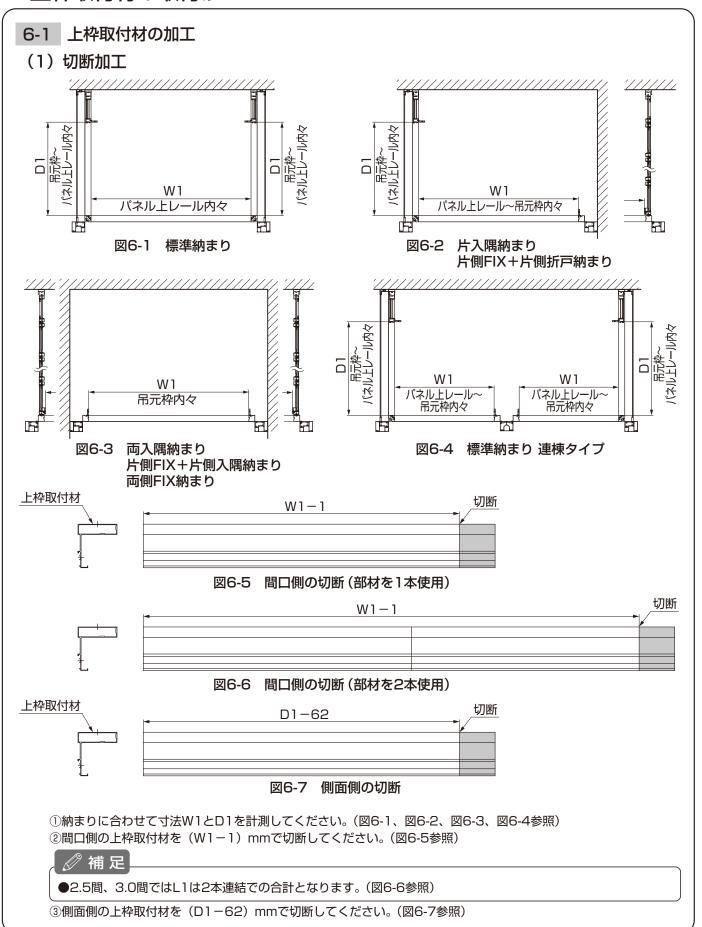
(2) 防虫パッキンの取付け



- ①防虫パッキンを加工してください。
- ②防虫パッキンを吊元枠に貼付けてください。



6. 上枠取付材の取付け



(2) 穴加工

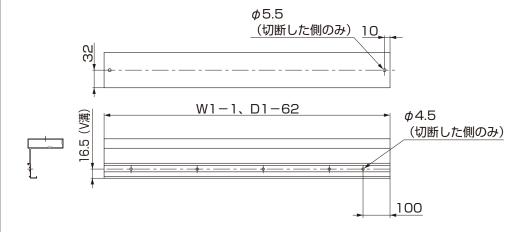


図6-8 部材を1本使用する場合

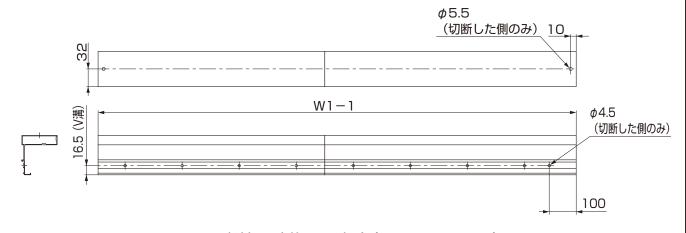


図6-9 部材を2本使用する場合(間口2.5間、3.0間)

表6-1 間口穴加工寸法

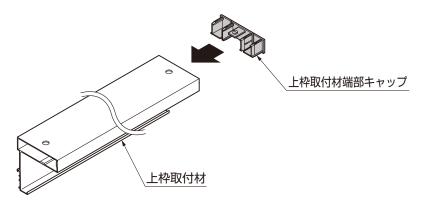
			入隅納まり			
呼称	標準納まり		称 標準納まり 両入隅		片入隅	
	n	Α	n	Α	n	Α
1.5間	4	2000	4	2000	4	2000
2.0間	6	3000	6	3000	6	3000
2.5間	8	4000	8	4000	8	4000
3.0間	10	5000	10	5000	10	5000

表6-2 出幅穴加工寸法

呼称	基本・両/片入隅共通		
中工作小	n	Α	
6尺 基本納まり	2	1000	
6尺+3尺 バルコニー前納まり	4	2000	
6尺+3尺 バルコニー下納まり	4	2000	
8尺 基本納まり	3	1500	
8尺+3尺 バルコニー前納まり	5	2500	
8尺+3尺 バルコニー下納まり	4	2000	

①上枠取付材の切断した側に ϕ 5.5および ϕ 4.5の穴加工をしてください。(図6-8、図6-9参照)

6-2 上枠取付材の取付け

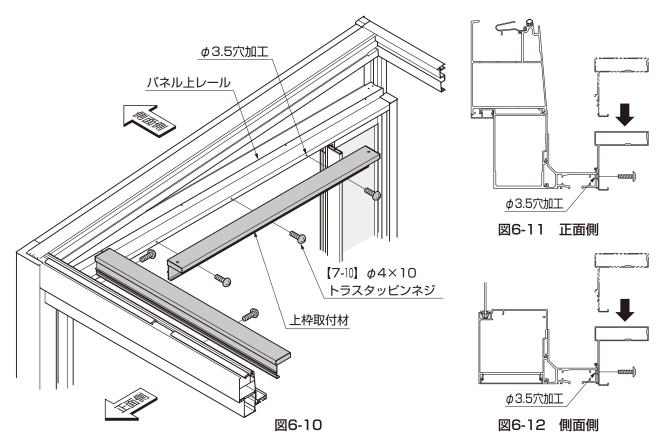


①上枠取付材端部キャップを上枠取付材にはめ込んでください。

② 補足

●側面用の上枠取付材の正面側、連結側には上枠取付材端部キャップは取付けないでください。

6-3 上枠取付材の取付け



- ①正面側の上枠取付材を正面パネル上レールに乗せ、上枠取付材の穴をガイドにして上レールに ϕ 3.5の穴加工をしてください。(図6-11参照)
- ②正面側の上枠取付材をパネル上レールに【7-10】で取付けてください。(図6-10参照)
- ③側面側の上枠取付材を正面側の上枠取付材に突当てるように側面パネル上レールに乗せ、上枠取付材の穴をガイドにして上レールに ϕ 3.5の穴加工をしてください。(図6-11参照)
- ④側面側の上枠取付材をパネル上レールに【7-10】で取付けてください。(図6-10参照)

7. 上枠の取付け

7-1 上枠の加工 (1) 切断と穴加工 D1 吊元枠~ パネル上レール内々 R元枠~ パネル上レール内々 D1 吊元枠~ パネル上レール内々 W1 W1 パネル上レール〜吊元枠内々 パネル上レール内々 **F** 図7-1 標準納まり 図7-2 片入隅納まり 片側FIX+片側折戸納まり D1 R元枠~ パネル上レール内々 お記枠~ パネル上レール内々 W1 W1 W1 パネル上レール~ パネル上レール~ 吊元枠内々 吊元枠内々 吊元枠内々 H 両入隅納まり 図7-4 標準納まり 連棟タイプ 図7-3 片側FIX+片側入隅納まり 両側FIX納まり 100 φ4.5穴加工 切断 (切断した側のみ) W1-241、D1-184 図7-5 部材を1本使用する場合 100 **φ**4.5穴加工 切断 (切断した側のみ) W1 - 241図7-6 部材を2本使用する場合(間口2.5間、3.0間) ①納まりに合わせて寸法W1とD1を計測してください。(図7-1、図7-2、図7-3、図7-4参照) ②正面側の上枠取付材を(W1-241)mmで切断してください。(図7-5参照) 補足

E322 201502F

●2.5間、3.0間ではL3は2本連結での合計となります。(図7-6参照)

④上枠に穴加工をしてください。(図7-5、図7-6参照)

③側面側の上枠取付材を (D1-184) mmで切断してください。(図7-5参照)

7-1 つづき

(2) 網戸ストッパー取付用 穴加工 ※正面側の上枠のみ必要な作業です。

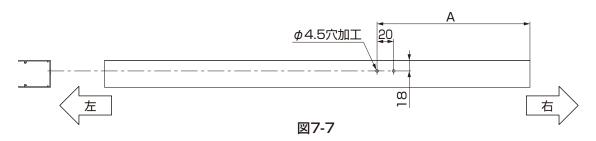


表7-1

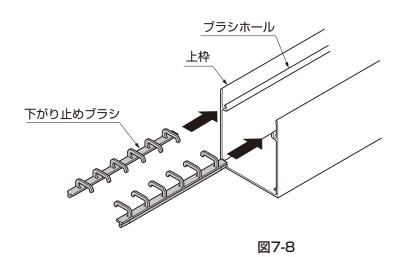
A			
呼称	標準納まり	片入隅納まり	両入隅納まり
1.5間	1116	1142	1169
2.0間	1025	1043	1060
2.5間	2026	2053	2079
3.0間	1972	1993	2014

①正面側の上枠に網戸ストッパー取付用の穴加工をしてください。

₽ポイント

- ●2.0間、3.0間の場合は、網戸引き分け部を外観右寄りか左寄りかをあらかじめ決定してください。
- ●図7-1、表7-1は網戸引分け部を外観右寄りの場合を示します。外観左寄りの場合は部材を左右反転してください。

7-2 下がり止めブラシの取付け



①下がり止めブラシを上枠のブラシホールに挿入してください。

② 補足

●下がり止めブラシは両側のブラシホールに同数挿入してください。

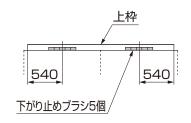


図7-9 1.5間

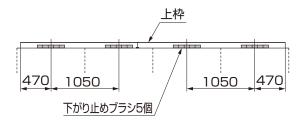


図7-10 2.5間

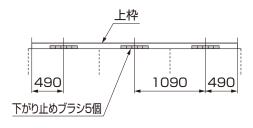


図7-11 2.0間

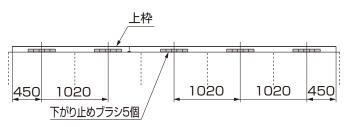
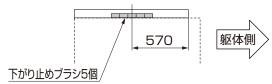
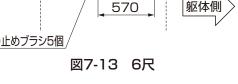


図7-12 3.0間





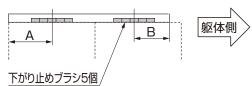


図7-14 8尺、6+3尺バルコ下、6+3尺バルコ前

表7-2

呼 称	Α	В
8尺	440	360
6+3尺 バルコ下	550	430
6+3尺 バルコ前	610	490

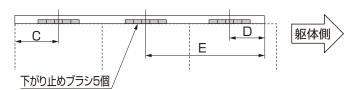


図7-15 8+3尺バルコ下、8+3尺バルコ前

表7-3 呼称 C D Е 8+3尺 バルコ下 450 360 1220 8+3尺 バルコ前 520 400 1440

②下がり止めブラシを所定の位置に配置してください。 (図7-9、図7-10、図7-11、図7-12、図7-13、図7-14、図7-15参照)

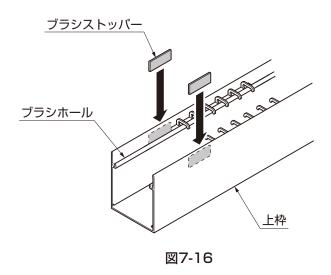
/ 補足

●片入隅納まり、両入隅納まりも同じ寸法で配置してください。

アポイント

- ●下がり止めブラシは上枠両端部から150mm以内には取付けないでください。
- ●上枠を連結する仕様で下がり止めブラシの位置決めがしにくい場合は、上枠固定後に位置決めをすることもでき ます。

7-2 つづき



③ブラシストッパーのリケイ紙をはがし、下がり止めブラシが動かないようブラシホールに差込み、上枠内側に貼付けてください。

7-3 上枠キャップの取付け

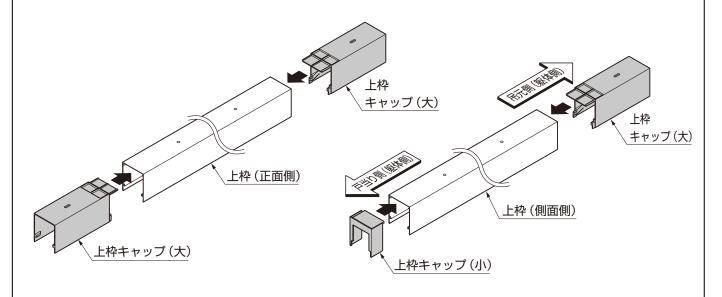


図7-17 正面側

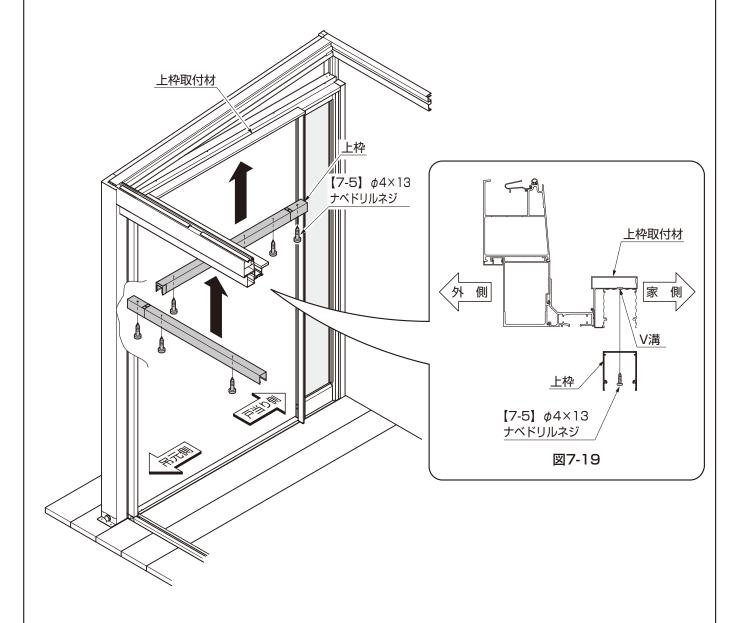
図7-18 側面側

- ①正面側の上枠の両端に上枠キャップ(大)をはめ込んでください。(図7-17参照)
- ②側面側の上枠の両端に上枠キャップ(大)と上枠キャップ(小)をそれぞれはめ込んでください。(図7-18参照)

/ 補足

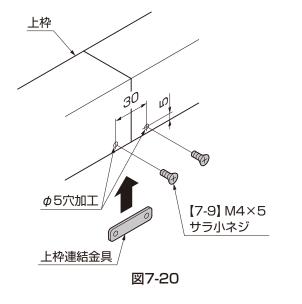
●上枠を直結する場合、連結側には上枠キャップは取付けないでください。

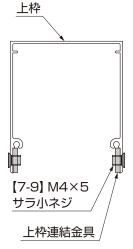
7-4 上枠の取付け ※上枠は正面側、側面側の順に取付けてください。



①正面側の上枠の穴の中心を上枠取付材のV溝に合わせて【7-5】で取付けてください。

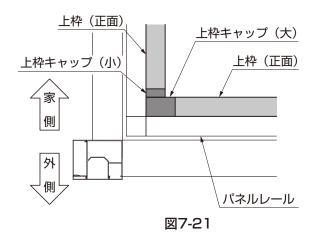
7-4 つづき





アポイント

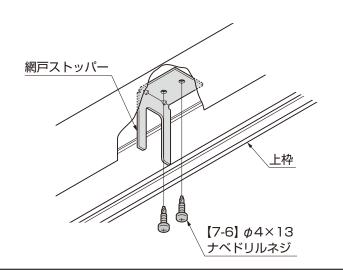
- ●2.5間、3.0間では上枠の連結部に 上枠連結金具が必要です。
- ●上枠を2本使用する場合、連結部 はすき間がないように取付けてく ださい。
- ②上枠を連結する仕様では、上枠の連結部にφ5の穴加工をしてください。 (図7-20参照)
- ③上枠を連結する仕様では、上枠に上枠連結金具をブラシホールの下に当て、【7-9】で取付けてください。



アポイント

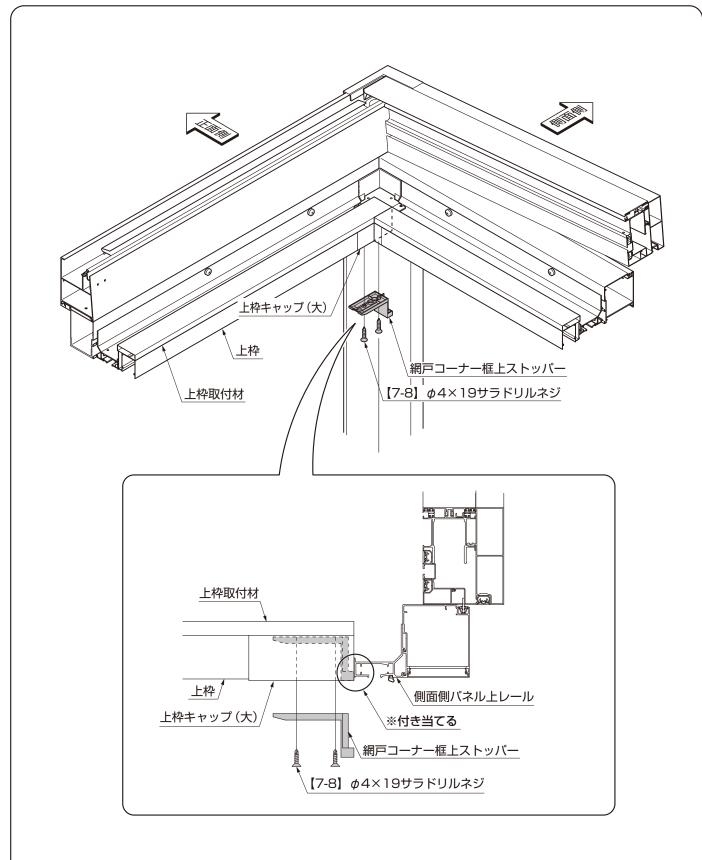
●側面側の上枠は、正面の上枠 キャップに接するように取付けて ください。

7-5 網戸ストッパーの取付け



①網戸ストッパーを正面の上枠に【7-6】 で取付けてください。

8. 網戸コーナー框上ストッパーの取付け



①網戸コーナー框上ストッパーを正面側の上枠キャップに差込み、側面側のパネル上レールに突き当てて【7-8】で取付けてください。

9. 網戸コーナー框下ストッパーの取付け ※入隅側は不要です。

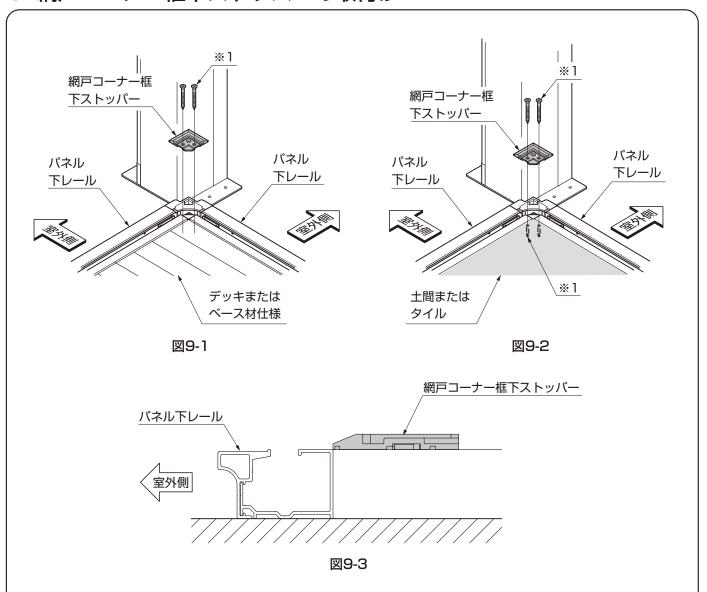


表9-1 網戸コーナー框下ストッパー固定用ネジ一覧(※1)

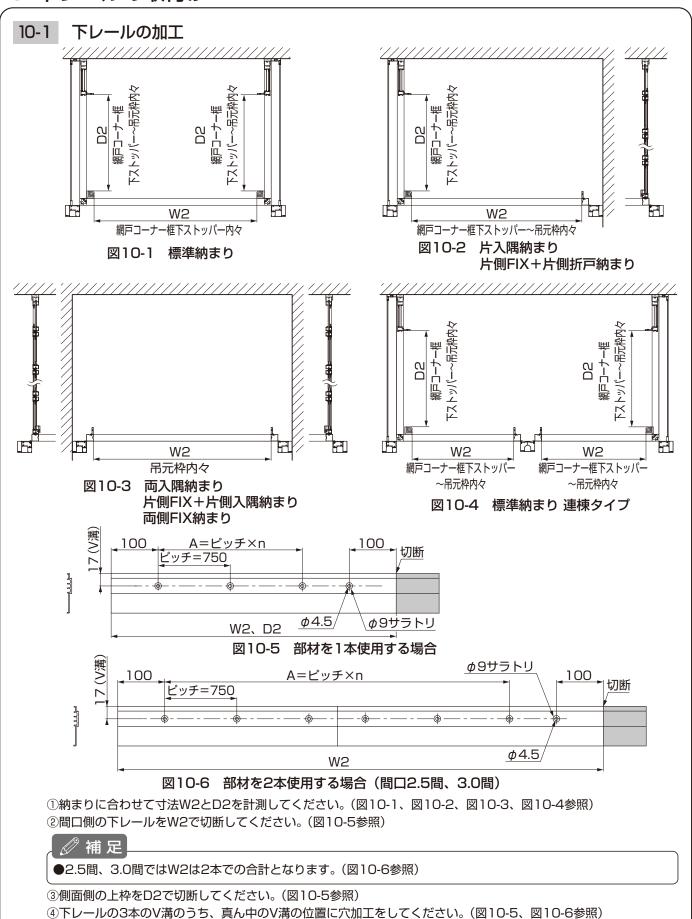
固定先	下レール固定用ネジ	フィッシャープラグ	
土間、タイル用	【7-3】 φ4×40サラタッピンネジ1種	【7-4】S6フィッシャープラグ	
樹ら楽ステージ用	【7-2】 φ4×60サラタッピンネジ1種	不要	
網戸下レールスペーサーベース材用	【7-1】φ4×19サラドリルネジ	不要	

①網戸コーナー框下ストッパーを正面、側面のパネル下レールにそれぞれ接するように固定してください。

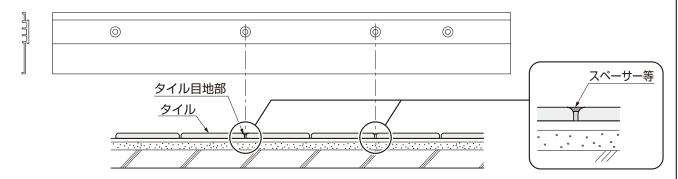
ポイント

- ●内面立上げ部は、下レール天面と同じか低い高さで仕上げられていないと、パネル下面に網戸コーナー部品や下レールがあたり、パネルや網戸部品が破損する場合があります。
- ●土間施工またはタイル施工では【7-4】をあらかじめ取付けてから、【7-3】で取付けてください。

10. 下レールの取付け



10-2 下レールの取付け



₽ポイント

●タイル仕様の場合、目地部分をネジ位置にする際は、目地とタイルの段差を必ずスペーサーなどで埋めてください。 段差を残したままネジを取付けると、下レールが波打つおそれがあります。スペーサーは現場手配となります。

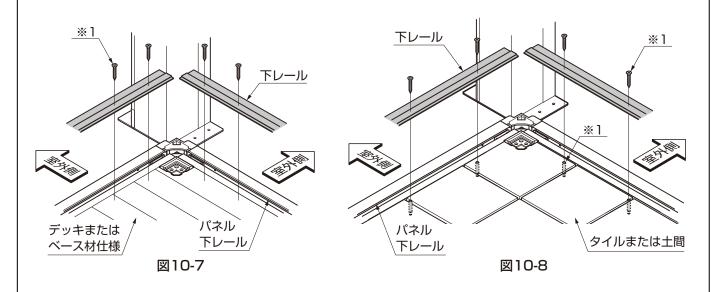
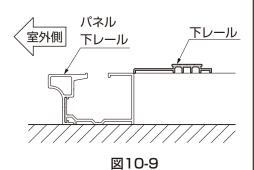


表10-1 下レール固定用ネジ一覧(※1)

2(10 1 1 2	77 II/C/13 70 ()		
固定先	下レール固定用ネジ	フィッシャープラグ	
土間用	【7-3】 φ4×40サラタッピンネジ1種	【7-4】 S6フィッシャープラグ	
樹ら楽ステージ用	【7-2】 φ4×60サラタッピンネジ1種	不要	
網戸下レール スペーサーベース材用	【7-1】 φ4×19サラドリルネジ	不要	



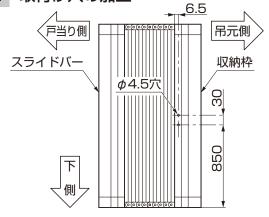
①正面側、側面側下レールの室外側をパネルの下レールにそれぞれ当たるように固定してください。(図10-9参照)

ルポイント

- ●タイルの施工の場合はタイルを破損しないよう慎重に下穴をあけてください。
- ●吊元枠のV溝と下レールの真ん中のV溝がズレないように、網戸コーナー框下ストッパーとがズレないように取付けてください。

11. パネル開き止めの取付け

11-1 取付け穴の加工



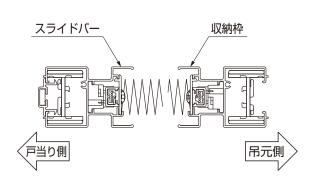


図11-1 網戸本体 内観図

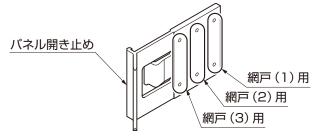
①網戸本体の収納枠の家側にφ4.5の穴加工をしてください。(図11-1参照)

┍┛ポイント

●収納枠への穴加工の際に貫通したドリルの先が網戸に当たってキズつけないように注意してください。

11-2 パネル開き止めの取付け

(1) パネル開き止めの穴加工 ※取付ける網戸の幅によって穴加工位置が異なります。

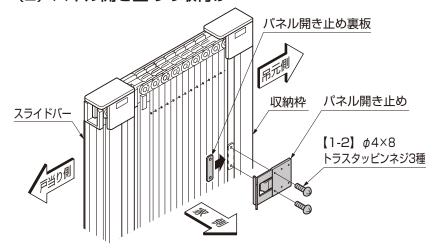


①取付ける網戸の種類に合わせて、パネル開き止めにφ4.5の穴加工をしてください。

ルポイント

●網戸の幅によってたたみ幅も異なります。パネル開き止めのくぼみで固定位置を調整してください。

(2) パネル開き止めの取付け



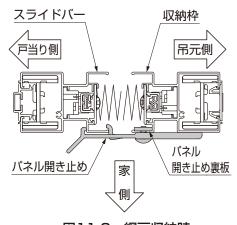
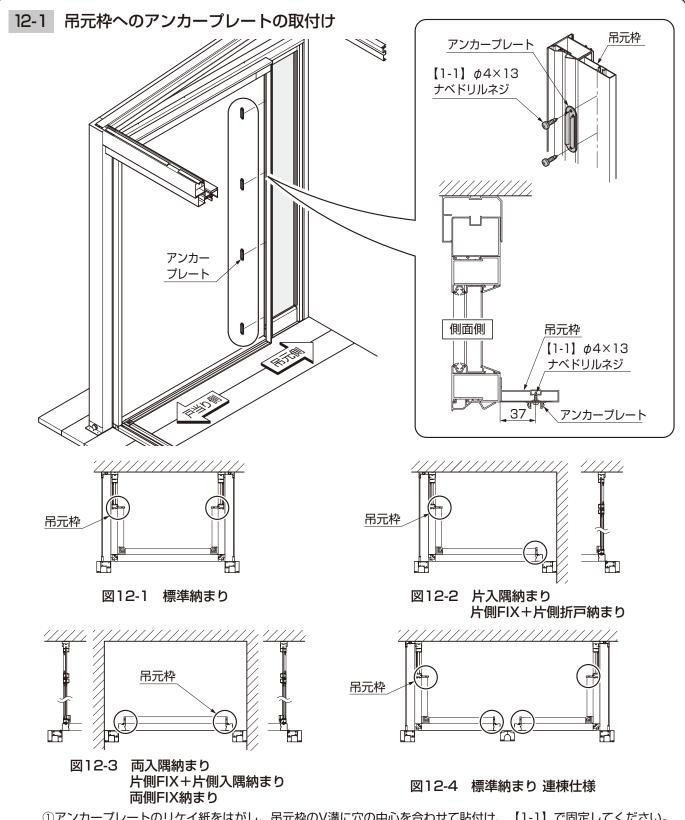


図11-2 網戸収納時

①吊元側の収納枠にパネル開き止め裏板を挿入し、パネル開き止めを【1-2】で取付けてください。

12. 網戸の建込み



①アンカープレートのリケイ紙をはがし、吊元枠のV溝に穴の中心を合わせて貼付け、【1-1】で固定してください。

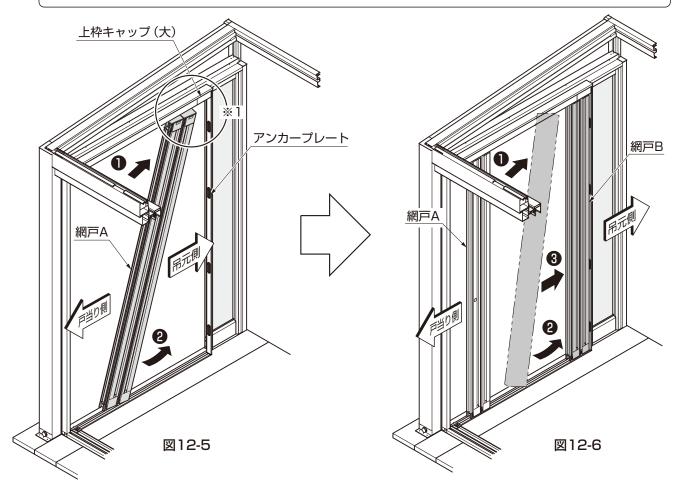
アポイント

- ●納まりごとに吊元枠の位置を確認して取付けてください。(図12-1、図12-2、図12-3、図12-4参照)
- ●アンカープレートは必ず最後は手で止めてください。電動ドライバーなどで強く締めすぎたりするとアンカープ レートが変形したり破損するおそれがあります。

12-2 網戸の建込み

ポイント

●網戸本体に貼ってある、「上側」シールを上にして建込んでください。



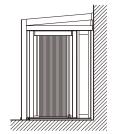


図12-7 6尺の場合

- (1) 側面側1枚建て(6尺)の場合
 - ①網戸A (戸当り用)を斜めにして、上枠キャップ(大)から上枠に建込んでください。(※1)
 - ②網戸Aを吊元枠に押付けてアンカープレートにはめて固定してください。

(2) 側面側2枚建て(8尺、6+3尺バルコ下、6+3尺バルコ前)の場合

- ①網戸A(戸当り用)、網戸B(吊元・連結用)の順で網戸を斜めにして上枠キャップ(大)から上枠に建込んでください。(※1)
- ②網戸Bを吊元枠に押付けてアンカープレートにはめて固定してください。
- ③網戸Bに網戸Aを連結してください。

ポイント

●取付け後、収納枠を引き、吊元枠から外れないことを確認してください。

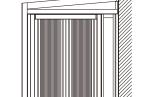
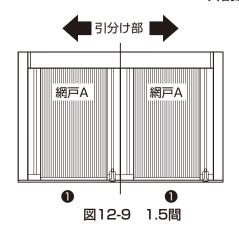


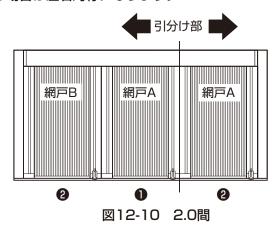
図12-8 8尺の場合

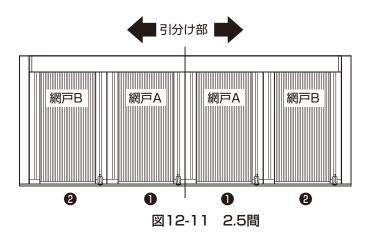
(3) 側面側2枚建て(8+3尺バルコ下、8+3尺バルコ前)の場合

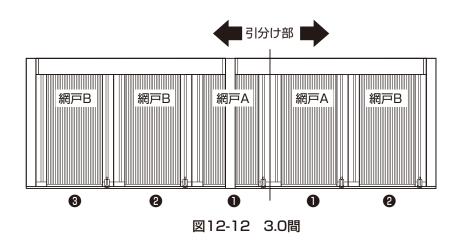
- ①網戸A (戸当り用)、網戸B (吊元・連結用)、網戸B (吊元・連結用)の順で網戸を斜めにして上枠キャップ (大)から上枠に建込んでください。(※1)
- ②網戸Bを吊元枠に押付けてアンカープレートにはめて固定してください。
- ③網戸B 2枚と網戸Aを連結してください。

(4) 正面側の網戸建込み順序 ※網戸引分け部を外観右寄りにした場合を示します。 外観左寄りの場合は左右対称になります。







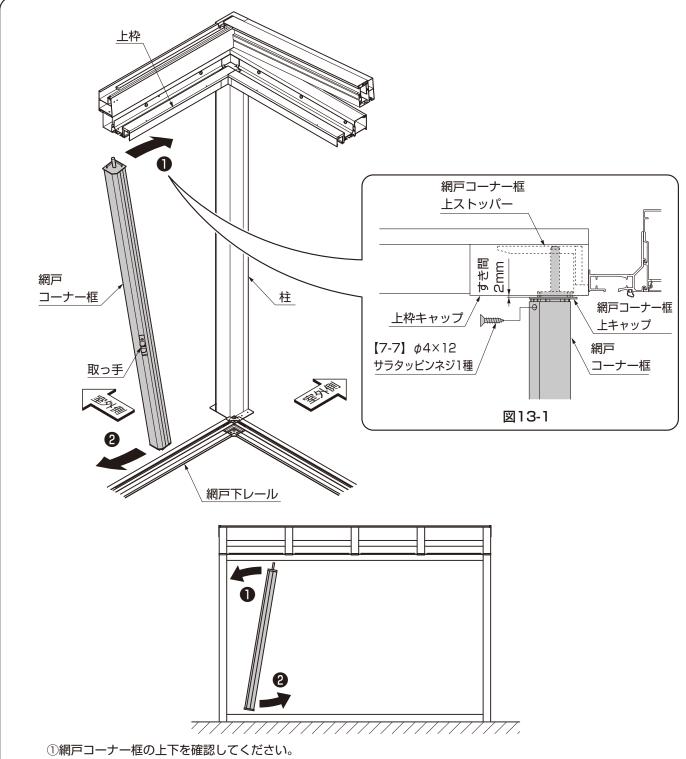


①図12-9、図12-10、図12-11、図12-12を参照して、●~❸の順で、正面側に網戸を建込んでください。

♬ポイント

- ●引分け部を境に各吊元側に取付ける網戸を網戸A、網戸Bの順で建込んでください。
- ●2.0間、3.0間の場合(網戸枚数が奇数)、引分け部が中心よりズレます。

13. 網戸コーナー框の建て込み

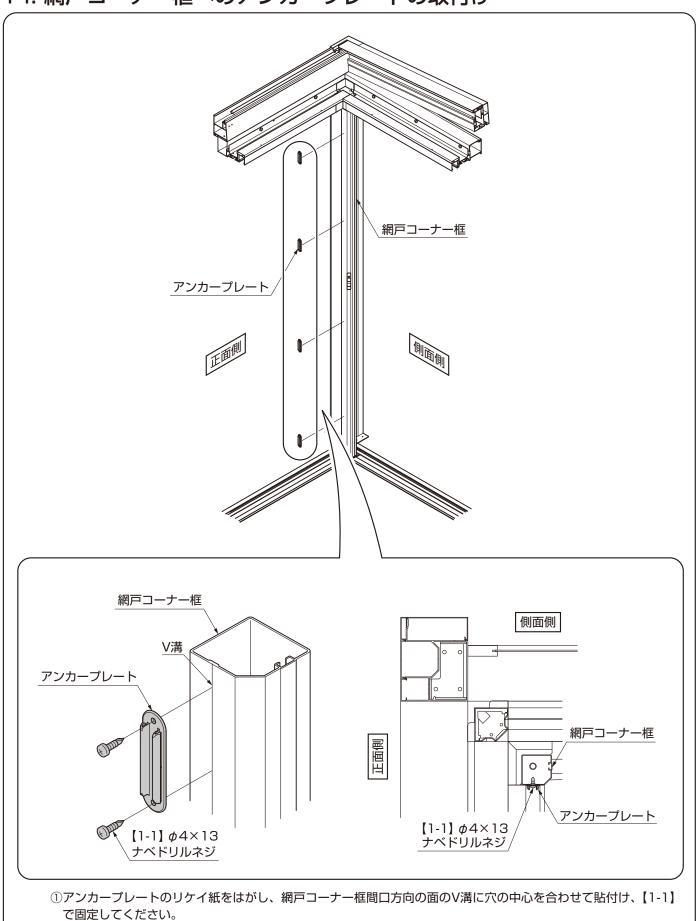


②網戸コーナー框を間口側の上枠キャップ部より建込んでください。

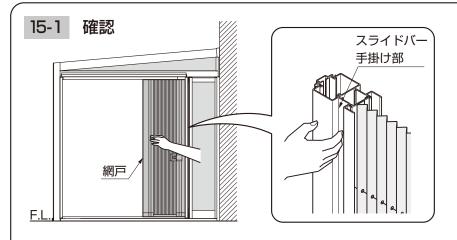
ルポイント

- ●網戸コーナー框は左右があります。
- ③中間部の取っ手をつまみながら上下の落とし棒を上下のコーナー框ストッパーの穴にはめて取っ手を離して位置を 固定してください。
- ④網戸コーナー框上部のキャップを上枠キャップと2mm程度のすき間ができるよう【7-7】で固定してください。 (図13-1参照)

14. 網戸コーナー框へのアンカープレートの取付け



15. 網戸の確認と調整

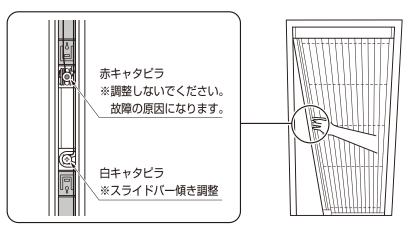


①網戸の開閉に異状がないか確認してく ださい。

/ 補足

●開閉はスライドバーの手かけ部に手をかけて行なってください。

15-2 調整 ※網戸の調整は基本的には不要ですが、開閉時にガタツキ等がある場合、引渡し前に行なってください。

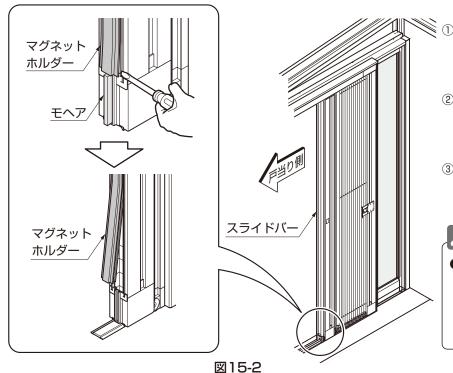


/ 補足

●戸当り側又または、収納枠側の枠が 図15-1のように反っていて、網戸 を閉めてもスライドバーが固定され ない場合に調整を行なってください。

図15-1

(1) マグネットホルダーの取外し



- ①マグネットホルダー下部とモヘヤの間 にマイナスドライバー差込んでくださ い。
 - ②そのままマイナスドライバーを持ち上 げて、マグネットホルダーをスライド バーから取外してください。
 - ③マグネットホルダーの外れた部分を持って、下から引きはがすように、上まで全部取外してください。

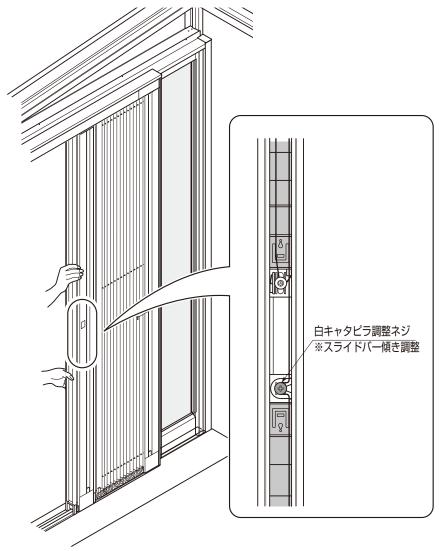
ポイント

●マグネットホルダー内のマグネット には向きがあります。

元に戻す際に向きを間違えないため に、テープなどで印をしておくこと をお勧めします。

15-2 つづき

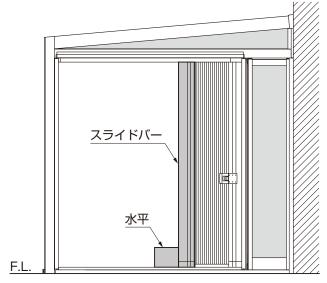
(2) スライドバーの調整



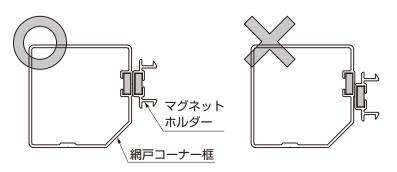
- ①白キャタピラネジを緩めてください。
- ②スライドバーの上下を持って水平にしてください。
- ③白キャタピラネジを締めてください。

ポイント

●ネジは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用すると、ネジが破損する場合があります。



(3) マグネットホルダー固定の確認



①マグネットホルダーが網戸コーナー框 (片引き仕様)もしくは、引き分け本 体のマグネットホルダーに固定できる か確認してください。

図15-3 片引きの場合

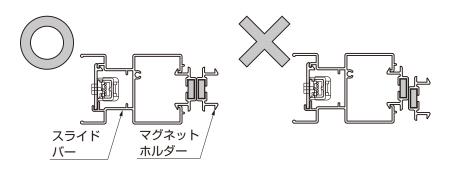


図15-4 引き分けの場合

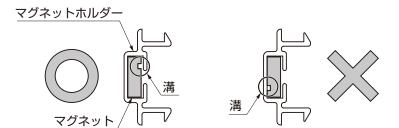
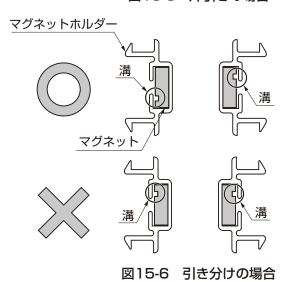


図15-5 片引きの場合

② 補足

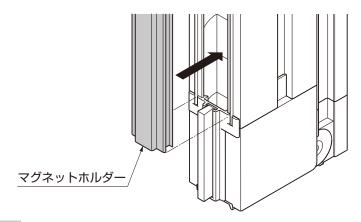
●図15-3、図15-4のようにマグネットホルダーがズレて固定される場合は、マグネットの溝を図15-5、図15-6の通りにしてください。



E322_201502F

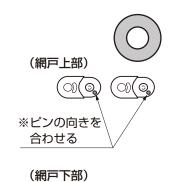
15-2 つづき

(4) マグネットホルダーの取付け ※全ての調整が終わったことを確認した後に行なってください。



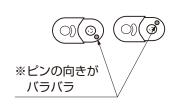
- ①マグネットホルダーを、スライドバー 下部の溝に合わせ、押付け取付けてく ださい。
- ②下から順にマグネットホルダーをスライドバーに押付け取付けてください。

15-3 キャタピラが外れてしまった場合





①図15-7のようにキャタピラの向きに注意しながらはめ込んでください。





●図15-8のように押広げながらはめ 込むと、簡単にできます。



図15-7 キャタピラの向き

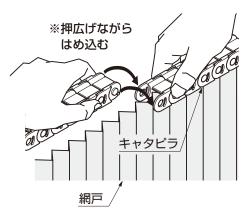


図15-8 キャタピラのはめ方

メモページ